

小学校遊具施設定期点検業務委託特記仕様書

第1節 業務概要

- 1 業務名称 小学校遊具施設定期点検業務委託
- 2 業務履行場所 村内小学校 6校
- 3 履行期間 契約日から令和5年2月28日まで
- 4 業務履行回数 1回
- 5 業務対象物

| 施設名称 | 管理No. | 遊具種類 | 備考 |
|--------|-------|---------|------|
| 白方小学校 | 1 | 雲梯 | |
| | 2 | 滑り台 | 2方向 |
| | 3 | ジャングルジム | |
| | 4 | ブランコ | 4席 |
| | 5 | 鉄棒 | 8連 |
| | 6 | 高鉄棒 | 3連 |
| | 7 | 登り棒 | 20人用 |
| | 8 | タイヤステップ | |
| 照沼小学校 | 1 | ブランコ | 4席 |
| | 2 | 滑り台 | 2方向 |
| | 3 | ジャングルジム | |
| | 4 | 雲梯 | |
| | 5 | 登り棒 | 20人用 |
| | 6 | 鉄棒 | 8連 |
| | 7 | 高鉄棒 | 3連 |
| 中丸小学校 | 1 | 鉄棒 | 17連 |
| | 2 | 高鉄棒 | 3連 |
| | 3 | 登り棒 | 20人用 |
| | 4 | 雲梯 | |
| | 5 | ブランコ | 4席 |
| | 6 | ジャングルジム | |
| | 7-1 | 丸太平均台 | |
| | 7-2 | 丸太平均台 | |
| | 8 | タイヤステップ | |
| 石神小学校 | 1 | 滑り台 | |
| | 2 | ブランコ | 4席 |
| | 3 | 登り棒 | 10人用 |
| | 4 | 雲梯 | |
| | 5 | ジャングルジム | |
| | 6 | 鉄棒 | 9連 |
| | 7 | 鉄棒 | 13連 |
| 舟石川小学校 | 1 | 平行棒 | |
| | 2 | 鉄棒 | 6連 |
| | 3 | 鉄棒 | 3連 |
| | 4 | 鉄棒 | 9連 |

| | | | |
|-------|----|---------|------|
| | 5 | 登り棒 | 14人用 |
| | 6 | 雲梯 | |
| | 7 | 総合遊具 | 築山 |
| | 8 | タイヤステップ | |
| | 9 | ブランコ | 4席 |
| | 10 | 滑り台 | |
| 村松小学校 | 1 | 登棒 | 20人用 |
| | 2 | 総合遊具 | |
| | 3 | 雲梯 | |
| | 4 | 鉄棒 | 10連 |
| | 5 | 高鉄棒 | 3連 |
| | 6 | ロッククライム | |
| | 7 | タイヤステップ | |
| | 8 | ジャングルジム | |
| | 9 | 肋木 | |

第2節 業務仕様

1 用語の定義

- (1)「成果品」とは、点検表、補足図及び写真台帳等を総称している。
- (2)「点検表」とは、(一社)日本公園施設業務協会が定めた「遊具の安全に関する規準 JPFASPS:2014」に記載する「定期点検総括表」、「定期点検表」及び「特別定期点検表」を総称している。
- (3)「補足図」とは、発注者が事後確認しやすいよう、写真がどこの部位を示しているのか遊具施設の平面見取り図に対して、作業結果に基づき、受注者が必要事項を記入したものをいう。
- (4)「写真台帳」とは、着手前・後、作業状況及び修繕等を要する部位等を指示するものからなり、点検表及び補足図と照合できるようまとめたものをいう。
- (5)「定期点検」とは、公園施設製品安全管理士及び公園施設製品整備技士等が一定期間ごとに摩耗状況や変形並びに経年変化等について点検する「劣化診断」と遊具の形状や安全領域等の規準に対する妥当性を評価する「規律診断」を総称している。

2 管理技術者の資格要件

管理技術者の資格要件は次による。

- ・(一社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」等、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」に規定する専門技術者としてふさわしい知見と技能を有することを認められた者であること。(当該資格の認定証の写しを提出すること。)

3 担当技術者の資格要件

担当技術者の資格要件は次による。

- ・(一社)日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品整備技士」等、「都市公園における遊具の安全確保に関する指針」に規定する専門技術者としてふさわしい知見と技能を有することを認められた者であること。(当該資格の認定証の写しを提出すること。)

4 業務範囲

- (1) 遊具施設の定期点検及び適宜その場で可能な処置(グリース注油及び増し締め等)
- (2) 点検成果品(点検表、補足図及び写真台帳)の作成・照合・提出・受領(修繕又は改善等が必要とされる部位等が認められた場合には、この点についても含む)
- (3) 修繕又は改善等が必要とされる部位等の措置(補強、修繕、部品の交換等)方法の提案
- (4) 修繕又は改善等が必要とされる部位等の措置に係る見積書(施工方法、要する部材の型番・数量及び人工等といった内訳、工期の目安及び技術的助言等を明記したもの)の作成・照合・提出・

受領

5 点検業務の実施と基準又は規準等

次に定められた点検の項目、方法、結果の判定基準又は規準及び点検表によるものとする。なお、点検表について、次に定められたものの以外のもを用いる場合は、次に定められたものの同等以上であると監督員が承諾したものでなければならない。

- (1) (一社) 日本公園施設業協会「遊具の安全に関する規準 J P F A - S P - S : 2 0 1 4」
- (2) 都市公園における遊具の安全確保に関する指針 (国土交通省 平成 2 6 年 6 月改訂第 2 版)

6 貸与品等

- (1) 遊具施設の設置箇所の平面見取り図

7 成果品

学校ごとに整理された次のもの

- (1) 点検表 (「定期点検総括表」「定期点検表」「特別定期点検表」)
- (2) 写真台帳 (修繕箇所の写真については、電子媒体と合わせて提出すること。)
- (3) 補足図 (各遊具施設の作業箇所ごとに任意の番号を設定の上、平面見取り図に記入し、点検表及び写真の当該箇所をその番号で紐付けすることにより、受注者が点検内容を把握しやすいようにするもの。なお、発注者が貸与した平面見取り図に点検する遊具施設のものがいない場合は、監督員と協議の上、写真又はスケッチ等に代えること。)
- (4) 修繕又は改善等に係る見積書
- (5) その他監督員が必要と認めたもの
- (6) 書類の編綴順序については、以下のとおりとする。
 - ①編綴にあたり、学校の順序は以下のとおりとする。
 - (i) 白方小学校
 - (ii) 照沼小学校
 - (iii) 中丸小学校
 - (iv) 石神小学校
 - (v) 舟石川小学校
 - (vi) 村松小学校
 - ②編綴にあたり、点検表、写真台帳及び補足図等の順序は以下のとおりとする。
 - (i) 定期点検総括表
 - (ii) 見積書
 - (iii) 定期点検表
 - (iv) 特別定期点検表
 - (v) 補足図
 - (vi) 写真台帳
 - ③上記を踏まえ、書類の編綴順序は以下のとおりとなる。
白方小学校：定期点検総括表～写真台帳→照沼小学校：定期点検総括表～写真台帳→中丸小学校…

8 その他

- (1) 業務の遂行にあつては、監督員及び学校管理者と十分な調整を行うこと。
- (2) 受注者は、点検業務結果及び成果品等について公表しないこと。
- (3) 成果品に瑕疵が認められたときは、受注者に対しその瑕疵の修補を請求し又は修補に代え若しくは修補とともに損害の賠償を請求することができるものとする。
- (4) 受注者は、検査を受け合格し成果品を納入したとしても、瑕疵が発見された場合は、修補及び損害賠償を免れられない。
- (5) 現地での作業は、監督員及び学校管理者と協議の上、実施すること。
- (6) 作業により建物又は工作物に損傷を与えたときは、現況復帰し監督員の承認を得ること。
- (7) 業務に当たっては、関係法令に留意すること。
- (8) その他、疑義が生じたときは、監督員と協議すること。